

令和 8 年度京都府総合防災訓練について

令和 8 年度京都府総合防災訓練を城陽市防災訓練と兼ねて実施するため、その概要を次のとおり報告します。

1 訓練の目的

水害及び地震の複合災害の発生を想定し、防災関係機関及び地域住民が一体となった総合的な訓練を実施することにより、防災関係機関の実践力向上・連携強化及び市民の防災意識の高揚を図る。

2 訓練の概要

(1) 主 催 京都府防災会議、城陽市防災会議、宇治市防災会議、久御山町防災会議

(2) 日 時 令和 8 年 1 0 月 2 5 日 (日) 午前 1 0 時～午前 1 2 時

(3) 場 所 長池演習場及び南城陽中学校

(4) 訓練想定

- ア 前日からの豪雨により、城陽市内で土砂災害が発生するとともに木津川の水位が上昇
- イ 当日早朝、城陽市で最大震度 6 強を観測する直下型地震(生駒断層帯)の発生により、城陽市内で火災や建物倒壊が発生
- ウ 当日早朝の地震により、今池小学校に市民が多数避難、市は京都府を通じて避難者の避難支援に対する災害派遣を要請

(5) 訓練内容

- ア 長池演習場：航空訓練、救出救助訓練、合同救護所訓練、物資輸送訓練、防災・防災車両展示
- イ 南城陽中学校：避難所運営訓練、保健医療福祉調整地域本部訓練

(6) 参加者

京都府、城陽市、宇治市、久御山町、自衛隊、警察、消防、近畿地方整備局、今池校区自主防災会、指定公共機関及び協定機関 約 7 0 機関